

令和7年

稜線

～令和6年中の山岳遭難・山岳警備活動～



岐阜県警察本部

目 次

第1 山岳遭難の発生状況

1 概況	1
2 過去10年間の発生状況	2
3 月別発生状況	3
4 主要山系別発生状況	4
5 目的別発生状況	5
6 態様別発生状況	5
7 年齢別遭難者	6
8 都道府県別遭難者	7
9 遭難者の山岳会等加入状況	8
10 遭難者の登山届提出状況	8

第2 山岳警備活動状況

1 山岳パトロールの実施状況	9
2 新穂高登山指導センターにおける常駐警備の実施状況	9
3 山荘における常駐警備等の実施状況	9
4 救助訓練の実施状況	9
5 警察航空隊の出動状況	10
6 遭難者の捜索救助活動状況	10

第3 山岳遭難防止活動

1 安全指導活動	11
2 広報啓発活動	12
3 山岳遭難対策協議会	12

～ 登山計画と登山届の提出について ～

～ 北アルプス地区・活火山地区における登山届の義務化について～

表紙写真

奥穂高岳ジャンダルム遠望

第1 山岳遭難の発生状況

1 概況

〔令和6年中の岐阜県内における山岳遭難の発生状況〕

発生件数94件（前年比－39件）、遭難者104人（前年比－39人）

区分 年別	発生件数 (件)	遭難者(人)					
		死亡	行方不明	負傷		無事救助	
				重傷	軽傷		
令和6年	94	104	9	4	28	23	40
令和5年	133	143	18	4	38	23	60
増減	－39	－39	－9	±0	－10	±0	－20

〔遭難者の内訳〕

- 死亡 9人（前年比－9人）
- 行方不明 4人（前年比±0人）
- 負傷 51人（前年比－10人）
- 無事救助 40人（前年比－20人）

〔主な特徴〕

- 前年に比べ発生件数・遭難者ともに減少
- 単独登山者の発生件数が40.4%（38件）
- 月別では9月の発生件数が最多で19.1%（18件）
- 北アルプスでの発生件数が38.3%（36件）
- 主要山系以外での発生件数が54.3%（51件）
- 態様別では転倒の遭難者が26.9%（28人）
- 年齢別では60歳以上の遭難者が53.8%（56人）
- 県外居住者の遭難者が63.5%（66人）



槍ヶ岳・穂高岳稜線を望む



恵那山を望む

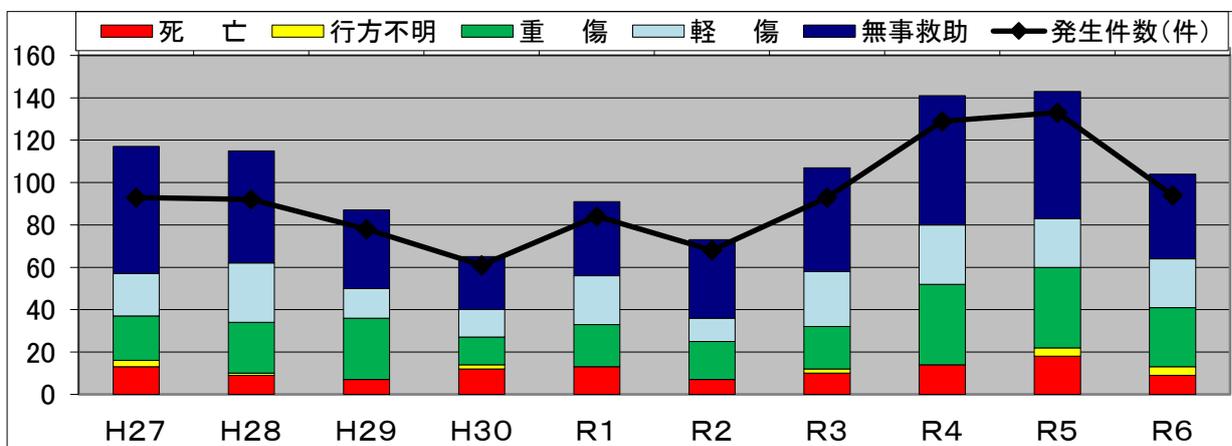
2 過去10年間の発生状況

年間の発生件数及び遭難者は、過去10年間で最多となった昨年より大幅に減少した。

[過去10年間の発生状況] ※（ ）内は単独遭難者数

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
発生件数 (件)	93	92	78	61	84	68	93	129	133	94
遭難者 (人)	117 (40)	115 (32)	87 (39)	65 (35)	91 (33)	73 (40)	107 (44)	141 (63)	143 (75)	104 (38)
死亡	13 (4)	9 (5)	7 (6)	12 (8)	13 (6)	7 (4)	10 (5)	14 (9)	18 (10)	9 (5)
行方不明	3 (1)	1 (1)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	4 (3)	4 (2)
重傷	21 (7)	24 (8)	29 (10)	13 (5)	20 (6)	18 (8)	20 (7)	38 (17)	38 (16)	28 (7)
軽傷	20 (10)	28 (10)	14 (5)	13 (5)	23 (10)	11 (6)	26 (12)	28 (10)	23 (14)	23 (10)
無事救助	60 (18)	53 (8)	37 (18)	25 (15)	35 (11)	37 (22)	49 (18)	61 (27)	60 (32)	40 (14)

(人)



背負い搬送救助



ヘリで救助に向かう隊員

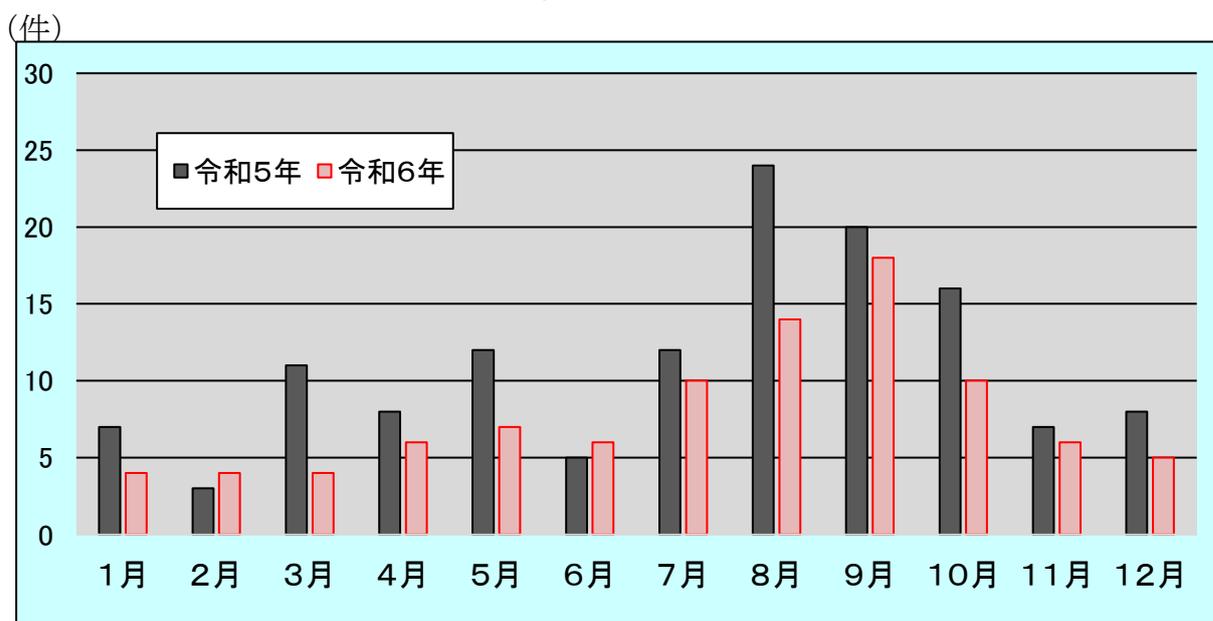
3 月別発生状況

9月の発生件数が最も多く18件（前年比－2件）で、全体の19.1%を占めている。

[月別発生状況]

区分 月別	発生件数 (件)	遭難者(人)					
		死亡	行方不明	負傷		無事救助	
				重傷	軽傷		
1月	4	4	2	0	1	1	0
2月	4	5	2	0	2	1	0
3月	4	4	0	0	3	1	0
4月	6	9	0	0	2	3	4
5月	7	8	1	1	1	1	4
6月	6	7	1	0	3	0	3
7月	10	10	1	0	5	3	1
8月	14	14	1	0	3	4	6
9月	18	19	0	0	6	5	8
10月	10	12	1	0	1	1	9
11月	6	7	0	0	1	2	4
12月	5	5	0	3	0	1	1
合計	94	104	9	4	28	23	40

[月別発生状況(前年対比)]



4 主要山系別発生状況

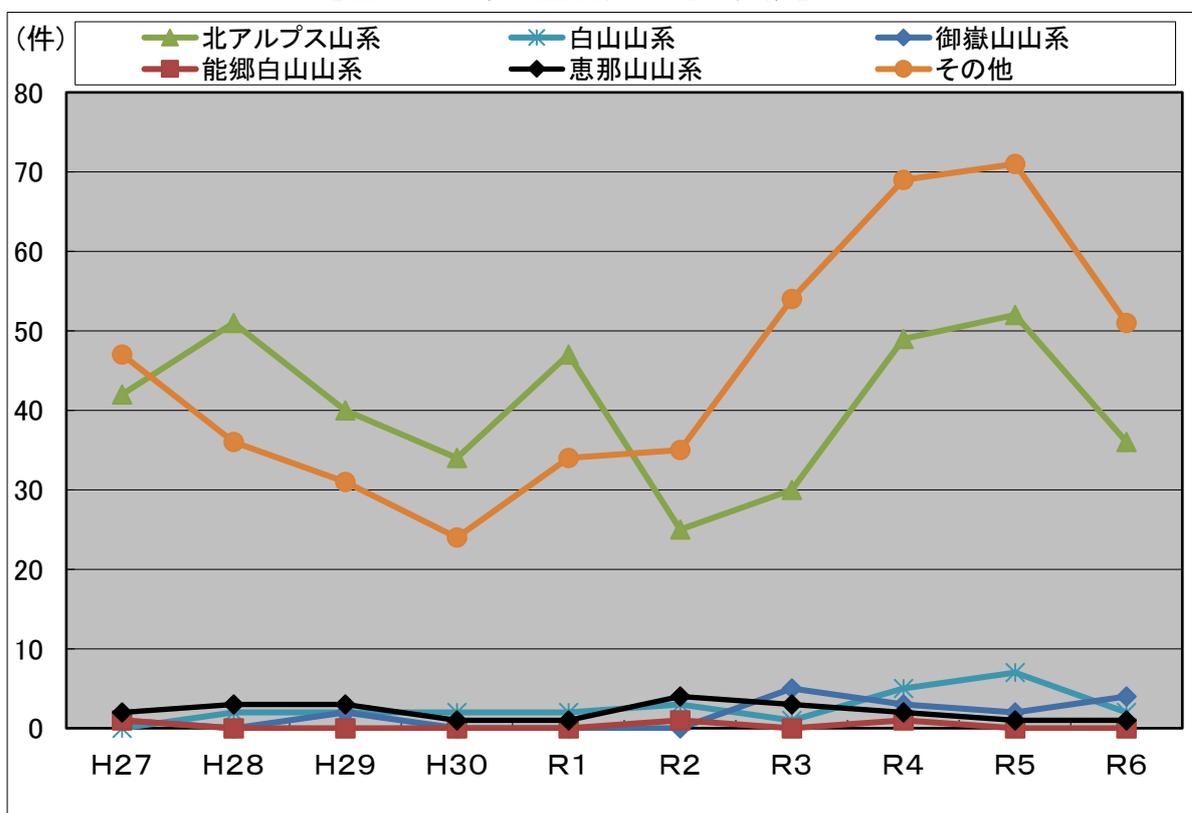
主要山系別の発生件数は、北アルプスが最も多く36件（前年比-16件）で、全体の38.3%を占めている。

主要山系以外の発生件数は51件（前年比-20件）で、全体の54.3%を占めており、金華山9件、鳩吹山5件、納古山3件、高賀山3件など、都市部からの交通利便性が高く、軽登山を目的とした山での発生が増加している。

[主要山系別発生状況]

区分 山系別	発生件数 (件)	遭難者(人)					
		死亡	行方不明	重傷	軽傷	無事救助	
北アルプス	36	39	4	2	15	6	12
白山	2	2	1	0	1	0	0
御嶽山	4	5	0	0	1	2	2
能郷白山	0	0	0	0	0	0	0
恵那山	1	1	0	0	0	1	0
その他	51	57	4	2	11	14	26
合計	94	104	9	4	28	23	40

[過去10年の主要山別発生件数]



5 目的別発生状況

登山目的による遭難者が最も多く90人(前年比-39人)で、全体の86.5%を占めている。

[目的別発生状況]

区 分 目的別		発生件数 (件)	遭難者(人)					
			死 亡	行方不明	負 傷		無事救助	
					重傷	軽傷		
登 山 目 的	登 山	75	84	7	2	20	20	35
	ハイキング	3	3	0	0	2	0	1
	岩 登 り	2	3	0	0	3	0	0
	小 計	80	90	7	2	25	20	36
渓流釣り		1	1	0	0	1	0	0
山菜・茸採り		5	5	1	1	1	0	2
そ の 他		8	8	1	1	1	3	2
合 計		94	104	9	4	28	23	40

6 態様別発生状況

転倒による遭難者が最も多く28人(前年比+3人)で、全体の26.9%を占めている。

[態様別発生状況]

区 分 態様別		発生件数 (件)	遭難者(人)				
			死 亡	行方不明	負 傷		無事救助
					重傷	軽傷	
滑 落 ・ 転 落		25	7	0	8	9	1
道 迷 い		18	0	0	0	0	18
転 倒		28	0	0	18	10	0
発 病 ・ 疲 労		22	1	0	0	1	20
そ の 他		11	1	4	2	3	1
合 計		104	9	4	28	23	40

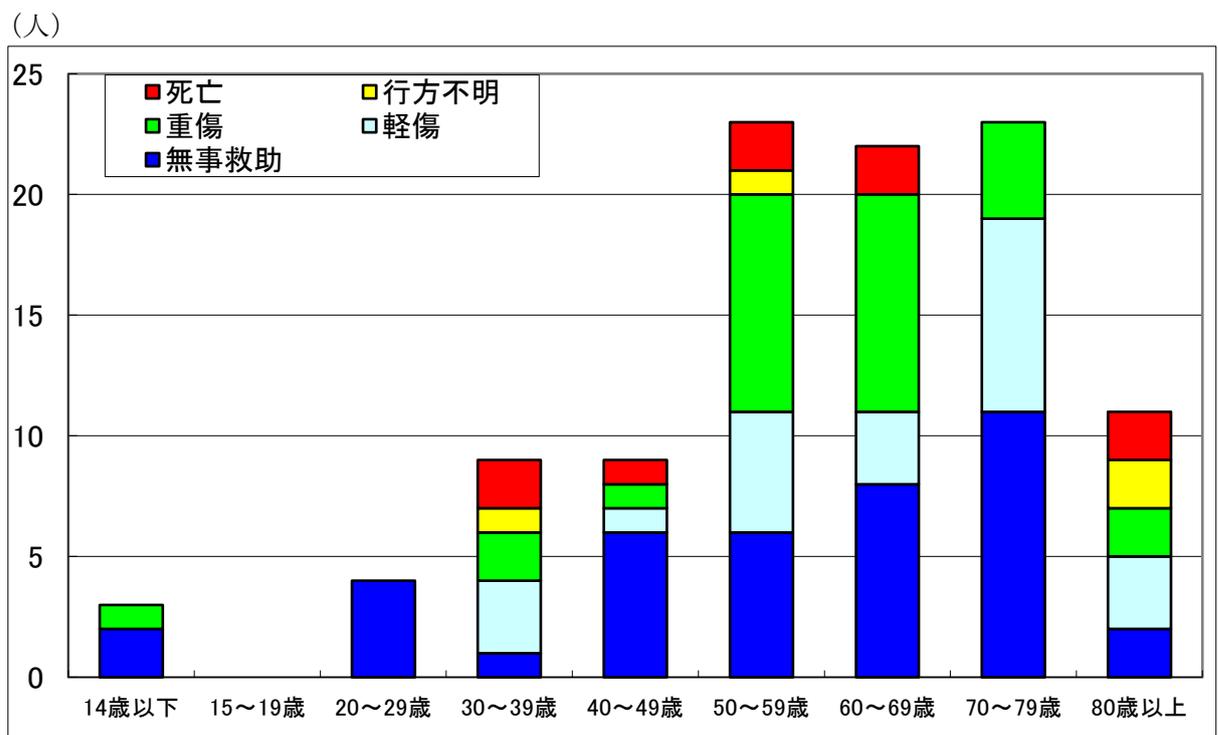
7 年齢別遭難者

60歳以上の遭難者が多く56人（前年比－13人）で、全体の53.8%を占めている。

[年齢別遭難者]

区分 年 齢	遭難者（人）					
		死 亡	行方不明	負 傷		無事救助
				重傷	軽傷	
14歳以下	3	0	0	1	0	2
15～19歳	0	0	0	0	0	0
20～29歳	4	0	0	0	0	4
30～39歳	9	2	1	2	3	1
40～49歳	9	1	0	1	1	6
50～59歳	23	2	1	9	5	6
60～69歳	22	2	0	9	3	8
70～79歳	23	0	0	4	8	11
80歳以上	11	2	2	2	3	2
合 計	104	9	4	28	23	40

[年齢別遭難者]



8 都道府県別遭難者

県外居住者が66人（前年比－32人）で、63.5%を占めている。

このうち、愛知県居住の遭難者が最も多く25人（前年比－3人）であった。

訪日外国人の遭難者は4人（前年比－3人）、在留外国人の遭難者は1人（前年比＋1人）であった。

北海道地方、中国地方、四国地方の遭難者は0人であった。

[地方・都道府県別遭難者]

地方別	県別	遭難者（人）					
			死 亡	行方不明	負 傷		無事救助
					重傷	軽傷	
東 北	福 島	1	0	0	0	0	1
関 東	東 京	7	0	1	4	1	1
	茨 城	1	0	0	1	0	0
	栃 木	1	0	0	1	0	0
	神奈川	10	1	0	4	1	4
中 部	長 野	3	0	0	1	1	1
	静 岡	1	0	0	0	0	1
	富 山	1	0	0	0	0	1
	石 川	2	0	0	0	1	1
	岐 阜	38	6	1	7	10	14
	愛 知	25	1	1	5	6	12
近 畿	大 阪	2	0	0	2	0	0
	兵 庫	3	0	0	2	0	1
	和歌山	2	0	0	0	1	1
九州・沖縄	福 岡	2	1	0	0	1	0
	沖 縄	1	0	0	0	1	0
外 国 籍	訪日外国人	4	0	1	1	0	2
	(在留外国人)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)
合計		104	9	4	28	23	40

※訪日外国人とは外国籍を有する者のうち、日本に住所を置く者を除いた者。

9 遭難者の山岳会等加入状況

遭難者のうち91人が未加入であり、全体の87.5%であった。

[遭難者の山岳会等加入状況]

区分 加入組織別	遭難者（人）					
		死亡	行方不明	負傷		無事救助
				重傷	軽傷	
社会人山岳会等	13	3	0	6	2	2
大学山岳部等	0	0	0	0	0	0
未加入	91	6	4	22	21	38
合計	104	9	4	28	23	40

10 遭難者の登山届提出状況

発生件数のうち登山届を提出していたのは32件（前年比-19件）で、全体の34.0%であった。

北アルプスの発生件数のうち登山届を提出していたのは24件（前年比-18件）で、北アルプスの発生件数の66.6パーセントであった。

[登山届提出状況]

区分 提出別	発生件数（件）			遭難者（人）					
		北アルプス	その他 ※	死亡	行方不明	負傷		無事救助	
						重傷	軽傷		
提出	32	24	8	35	4	1	16	6	8
未提出	62	12	50	69	5	3	12	17	32
合計	94	36	58	104	9	4	28	23	40

※その他（白山山系、御嶽山山系、能郷白山山系、恵那山山系等、北アルプス以外の山系）

北アルプスにおける遭難者の登山届提出状況（過去5年間）

令和6年中	提出24件（提出率66.6%）	未提出12件	合計36件
令和5年中	提出42件（提出率80.8%）	未提出10件	合計52件
令和4年中	提出40件（提出率81.6%）	未提出9件	合計49件
令和3年中	提出23件（提出率76.7%）	未提出7件	合計30件
令和2年中	提出22件（提出率88.0%）	未提出3件	合計25件

第2 山岳警備活動状況

1 山岳パトロールの実施状況

北アルプスにおける山岳パトロールを通じて、登山者に対する安全指導や登山道の危険箇所の点検等を21日、延べ39人で実施した。

2 新穂高登山指導センターにおける常駐警備の実施状況

登山者が増加する時期には、北アルプスの岐阜県側登山口に所在する「新穂高登山指導センター」に岐阜県警察山岳警備隊員が99日、延べ99人が常駐し、登山者に対する安全指導や山岳情報の提供、登山届や登山に関する相談の受理を行った。

また、山岳遭難発生の際には、迅速な捜索救助活動を展開した。

3 山荘における常駐警備等の実施状況

北アルプス（穂高連峰）での登山者の安全確保と迅速な救助活動を行うため、登山者が増加する春・夏・秋山の時期には、穂高岳山荘（標高2,996m）、冬山の越冬時には、西穂山荘（標高2,385m）を警備活動の拠点として39日間、延べ131人が常駐し、山岳パトロールや救助活動等を実施した。

4 救助訓練の実施状況

山岳警備隊及び警察航空隊は、迅速的確な救助活動を行うため、年間を通じて訓練を実施し、体力、技術、団結力等の向上に努めた。

[救助訓練の実施状況]

区分	山 岳 警 備 隊			警 察 航 空 隊
	飛驒方面隊	能郷白山方面隊	恵那山方面隊	
訓練日数(日)	25	8	7	1
参加人数(人)	218	51	33	14

※ 参加人数は、延べ人数



常駐警備活動



雪上での搬送訓練

5 警察航空隊の出動状況

警察航空隊の出動件数は19件（前年比－23件）で、発生件数全体の20.2%であった。

[出動状況]

区分 年 別	出動件数 (件)
令和6年	19
令和5年	42

※航空隊は県警ヘリ（他県警察を含む）の出動状況



ヘリコプターから降下する山岳警備隊員

6 遭難者の捜索救助活動状況

警察は延べ812人（前年比－290人）、山岳救助隊は延べ32人（前年比－33人）が捜索救助活動に従事した。

[遭難者の捜索救助活動状況]

区 別 年 別	発生件数 (件)	警 察		民 間 (山 岳 救 助 隊)		同行者等 (人)	合 計 (人)
		出動件数 (件)	出動人数 (人)	出動件数 (件)	出動人数 (人)		
令和6年	94	93	812	15	32	48	892
令和5年	133	132	1102	17	65	86	1253

※ 出動人数は、延べ人数



冬山警備に向かう山岳警備隊員



ヘリコプターによる救助活動

第3 山岳遭難防止活動

山岳遭難を防止するため、岐阜県は北アルプス等における登山届提出義務の条例を制定しており、警察は各地区の遭難（防止）対策協議会、山岳救助隊等と連携し、登山口等における登山者への安全指導及び情報提供、登山道の調査、道標・危険箇所 の点検・整備等を実施した。

1 安全指導活動

(1) 山岳パトロールにおける安全指導と危険箇所の点検

主要山系において、山岳警備隊員や民間の山岳救助隊員が、山岳パトロールを実施し、登山方法や危険箇所等について、登山者に直接指導するとともに、登山道における危険箇所の点検を実施した。

また、金華山、鳩吹山など、いわゆる低山と呼ばれる身近な山においても、登山者への安全登山広報や登山道における危険箇所点検を実施した。



安全指導活動（新穂高）



安全指導活動（金華山）

(2) 山岳遭難防止対策

○ 各種活動に参加

山岳遭難防止対策として、岐阜県が主催する山岳遭難防止対策連絡会議、各種催事における山岳広報セミナーに参加し、安全登山を呼びかけた。

○ 登山マップの配布

遭難発生場所や危険箇所を掲載した「北アルプス登山マップ」を登山者、宿泊施設及び登山用品店等へ配布した。

○ 登(下)山届提出に関する利便性の向上施策

各登山口に、登(下)山届ポストを設置しているほか、協定や協力関係により登山アプリ（コンパス・ヤママップ）からも登山届の提出ができる。



夏山フェスタ広報



北アルプス登山マップ



ヤママップとの協定(R5)

2 広報啓発活動

新聞、ラジオ、テレビなどの各種メディアに対し、登山者が増加する時期ごとに、北アルプスの山岳情報や登山における注意事項を情報提供している。

- 岐阜県警ホームページでの情報提供

アドレス <https://www.pref.gifu.lg.jp/site/police>



岐阜県警察ホームページQRコード

- 岐阜県北アルプス山岳遭難対策協議会のホームページでの情報提供

アドレス <https://www.kitaalpsgifu.jp/>



岐阜県北アルプス山岳遭難対策協議会のホームページQRコード

3 山岳遭難対策協議会

県内の主要な5つの山系には、山岳遭難防止と遭難者の捜索・救助を目的に、山岳救助隊を擁する民間団体の山岳遭難（防止）対策協議会が組織され活動している。



[山岳遭難（防止）対策協議会]

名 称	救 助 隊 名	担 当 山 系
岐阜県北アルプス山岳遭難対策協議会	北 飛 山 岳 救 助 隊	北 ア ル プ ス
白 山 山 岳 遭 難 対 策 協 議 会	白 山 山 岳 救 助 隊	白 山
御 嶽 山 山 岳 遭 難 防 止 対 策 協 議 会	御 嶽 山 山 岳 救 助 隊	御 嶽 山
能 郷 白 山 遭 難 防 止 対 策 協 議 会	能 郷 白 山 山 岳 救 助 隊	能 郷 白 山
恵 那 山 山 岳 遭 難 対 策 協 議 会	恵 那 山 山 岳 救 助 隊	恵 那 山

～ 登山計画と登山届の提出について ～

- 登山届提出の効果
 - ・ あらかじめ計画を立てることで無謀な登山を防止し、体力・装備・技術にあった登山が楽しめます。
 - ・ 万が一、遭難事故にあったとき、遭難場所を特定しやすく、スムーズかつ効率的な救助活動を行うことができます。
 - ・ 遭難事故や噴火等の発生時、その家族や関係者と素早く連絡をとることができます。

○ 提出方法

- ・ 登山届ポストへの投函
- ・ 提出機関への郵送、FAX、メール等
- ・ 公益社団法人日本山岳ガイド協会「コンパス」オンライン届出
アドレス <https://www.mt-compass.com/>



コンパスQRコード

- ・ 株式会社ヤマップ「YAMAP」オンライン届出
アドレス <https://r.yamap.com/30700>



ヤマップQRコード

○ 提出機関

- ・ 岐阜県防災課～条例対象エリアのみ
北アルプス地区、活火山地区(御嶽山、焼岳、白山、乗鞍岳)
〒500-8570 岐阜市藪田南2丁目1番1号
岐阜県 危機管理部 防災課

TEL 058-272-1111 (代表)

FAX 058-271-4119

メールアドレス gifu-tozan@govt.pref.gifu.jp



岐阜県防災課登山届メールQRコード

- ・ 岐阜県警察本部
〒500-8501 岐阜市藪田南2丁目1番1号
岐阜県警察本部

TEL 058-271-2424 (代表)

メールアドレス gifupolice-tozan@govt.pref.gifu.jp



岐阜県警察本部登山届メールQRコード

- ・ 地元警察署又は交番、駐在所
- ・ 岐阜県北アルプス山岳遭難対策協議会事務局 (北アルプス地区のみ)

～北アルプス地区・活火山地区における登山届の義務化について～

「岐阜県北アルプス地区及び活火山地区における山岳遭難の防止に関する条例」により、北アルプス地区、活火山地区(御嶽山、焼岳、白山、乗鞍岳)の登山に対して、登山届の提出が義務付けられています。

- ・ 問い合わせ先

岐阜県 危機管理部 防災課

TEL 058-272-1111 (代表)

- ・ 岐阜県危機管理部防災課ホームページ

アドレス <https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/11115/>



岐阜県危機管理部防災課ホームページQRコード

令和7年3月発行

発行 岐阜県警察本部



RAI(ライ) REN(レン)



岐阜県警察ホームページ